

整理番号	発刊日	Title	タイトル訳	出典	所見等	情報提供者
2021 -102	2021/7/1	US Navy ditches futuristic railgun, eyes hypersonic missiles	米海軍は革新的な電磁砲を見捨て、極超音速ミサイルに指向	DefenseNews 2021/7/1	 米海軍がついにレールガンをあきらめたというニュースです。マッハ7の発射速度を有するものの、大電力を必要とし、発射間隔は長く、砲身摩耗も激しい問題点を解決できなかったようです。個人的にはレーザー兵器の開発動向も気になるところです。	佐々木 司
2021 -103	2021/6/1	Japan's Victory in World War I	第一次世界大戦での日本の勝利	Naval History Magazine 2021/6/1	 今からちょうど 100 年前に日英同盟が破棄されましたが、その直前の WWI での日本の行動を極めて肯定的にとらえた研究者の論稿です。米海軍歴史マガジン 2021 年 6 月号から。	岩崎洋一
2021 -104	2021/7/4	A Fourth of July Message from the U.S. Naval Institute	米海軍協会から 7 月 4 日のメッセージ	USNI 2021/7/4	 7 月 4 日の米独立記念日に米海軍協会員に送られたメールです。	岩崎洋一
2021 -105	2021/7/7	HMS Queen Elizabeth Enters Middle East After Suez Canal Transit; Carrier Eisenhower Now in Atlantic	「クイーン・エリザベス」がスエズ運河を経て中東へ、空母「アイゼンハワー」は大西洋へ	USNI News 2021/7/7	 「クイーン・エリザベス」部隊はスエズを抜けて紅海に、「アイク」打撃群は地中海を経て大西洋に出た、というニュースです。	岩崎洋一
2021 -106	2021/6/15	First Steel Cutting For Pakistan's Fourth and Final Jinnah-class	パキスタン海軍の最後のジンナ級、4番艦の最初の鋼の切断式	Naval News 2021/6/15	 パキスタン海軍がトルコの国防防衛請負企業体 (ASFAT) に発注したジンナ級 (MILGEMタイプ) コルベットの建造に関する記事です。内容はともかく、キール据え付けの式典で吊り下げた船体ブロックの下で式典が行われている様子が、写真で紹介されています。安全教育では、クレーンで吊り下げた重量物の下には、「絶対に入るな」とされてきた私たちにはかなり違和感のある写真です。大使館提供の写真ですのでそれなりの要人も参列されていると思われませんが安全に対する考え方の違いなのか？「この造船所の工事はすべて安全で安心であり信頼できる。」ということ参列者の身をもって世界にアピールする目的なのか、パキスタンとトルコは共通の価値観と文化、原則を待っていることを示しているのか疑問です。	高木康之
2021 -107	2017/7/6	Report to Congress on Navy Light Amphibious Warship	海軍の軽両用艦に関する議会報告	UNSI Nwes 2021/7/6	 海兵隊が使用する軽両用艦に関する議会報告の要約です。	岩崎洋一
2021 -108	2021/6/29	Light Amphibious Warship (LAW) Program 20	軽両用艦 (LAW) プログラム	CRS R46374 2021/6/29	 Navy Light Amphibious Warship (LAW) Program: Background and Issues for Congress 2021.6.29 から、概要と主要目の部分を抜粋して拙訳しました。例として示されているシー・トランスポート・ソリューション社のアイデアは今までにない発想です。これが実現するかどうかは分かりませんが、陸自要求のLSV にぴったりのような気がします。	岩崎洋一
2021 -109	2021/6/29	Cheng and Ch'i in Great Power Competition	大国間競争における正 (cheng) と奇 (ch'i)	USN BLOG 2021/6/29	 著者は、ドレッドノート級戦艦の出現は当時の最新戦艦を一夜にして時代遅れのものにしたが、それはやがて航空機の出現により、自らが逆の運命に晒されてしまった、これは現在の空母や対艦弾道ミサイルなどにも当てはまるのではないかと。新たな発想で現状の不利を覆すことができるのでは、と書いています。前半はすらすらと読めましたが、後半の文章は難しく理解不能でした。しかし、これからの中国に対する軍事戦略、戦術を考える場合に、この考え方は極めて重要なポイントだと感じます。	岩崎洋一
2021 -110	2021/7/9	Navy Investigating Shipyard 'Hot Work' Fire Aboard USS Gettysburg	Gettysburgにおける、造船所による「熱間加工」作業時の火災について海軍が調査を実施	USNI News 2021/7/9	 NorfolkのBAEシステムズで修理中のミサイル巡洋艦Gettysburgで7月7日、機械室で溶接作業中に火花が引火して火災が発生しました。昨年Bonhomme Richardで大火災が発生してちょうど1年、米海軍では修理中の艦船で火災が多発しています。	佐々木 司

整理番号	発刊日	Title	タイトル訳	出典	所見等	情報提供者
2021 -111	2019/5/31	Fitzgerald CO: Destroyer Repairs at Risk from Poor Shipyard Fire Safety	Fitzgerald艦長:造船所の貧弱な火災保安が駆逐艦修理のリスクになる	USNI News 2019/5/31	 2017年6月の衝突事故後、米国に輸送して修理を実施していたFitzgeraldが、造船所で修理中に、主に溶接作業手順のミスから連続した火災不安全事故が発生し、見かねた艦長が上級司令部に赤裸々な報告をしています。日本でも起こりうることです。	佐々木 司
2021 -112	2021/7/13	Here's Our Best Look Yet At The Navy's New Laser Dazzler System	これが海軍の新型レーザー・ダズラー・システムのベスト・ショットである。	The War Zone 2021/7/13	 ODINの最新の装備状況が紹介されていますが、これまでのものと若干形が異なります。昔見たアニメの内容が現実になりつつあります。	川原梅三郎
2021 -113	2021/7/17	Video: Japan's Latest And Future Naval Defense Equipment	ビデオ:日本の最新かつ将来の海軍防衛装備品	Naval News 2021/7/17	 装備庁の哨戒艦のYOU TUBE ビデオです。いつの間に作ったのか。	川原梅三郎
2021 -114	2021/6/18	GAO: Navy Struggling to Retain Surface Warfare Officers; SWOs Want More Training, Specialization	GAO:海軍は水上戦闘士官(SWO)の維持にもがいている;SWOにはさらなる訓練と専門化が要求される	USNI News 2021/6/18	 米海軍水上艦士官が早期に退職し、充足率が下がっている問題に関する記事です。3年前の2隻の駆逐艦衝突事故を契機に訓練プログラムを見直したにもかかわらず水上艦士官の在職率を維持できていないことに困っているようです。写真の女性少尉の目を見るとわかります。	佐々木 司
2021 -115	2021/7/19	Russian's Hypersonic Missile Tsirkon Hit For The First Time A Ground Target	ロシアの極超音速ミサイルTsirkonが初めて陸上目標に命中	Naval News 2021/7/19	 ロシアが開発中の極超音速ミサイルの陸上目標に対する発射試験が成功したようです。射程350km以上、飛翔速度マッハ7!こんなのに狙われたらCIWSでは対応不可能です。秒速2.4kmで突っ込んでくる恐ろしいミサイルです。	佐々木 司
2021 -116	2021/7/16	The Ukrainian Navy's Killer Drone Has Arrived	ウクライナ海軍のキラー・ドローンが到着した。	Aerospace & Defense 2021/7/16	 ウクライナも昨年のナゴルノ・カラバフ紛争で使用されたドローンを購入して運用試験を開始しています。非対称戦闘の鍵となるUAVに対して海自はどういうスタンスなのでしょう。	川原梅三郎
2021 -117	2021/5/11	Turkey releases new image showing LHD Anadolu carrying drone	トルコが、ドローン・キャリアーLHD Anadoluを示す新しい画像をリリース	Naval News 2021/5/11	 トルコ海軍がドローン母艦を運用するプロジェクトを開始しました。また、無人戦闘機の運用計画も進行中のようです。	川原梅三郎
2021 -118	2021/7/27	Navantia completes tropicalization works of F-311 frigate	NavantiaがF-311フリゲートの熱帯対応改修を完了	Naval Recognition 2021/7/27	 ノルウェー海軍のF-311フリゲートが酷暑環境下でも行動できるよう大規模な改修を行ったという記事です。ということは、ノルウェー海軍は元々熱帯地域での行動は想定していなかったということになります。日本でもかつて中東に派遣した艦の冷房の効きが悪く、冷房能力を向上させるとともに設計基準を変更したことがありました。	佐々木 司
2022 -119	2021/7/29	Navy Charges Sailor with Arson, Hazardous a Vessel in 2020 Bonhomme Richard Fire	海軍は兵士を放火と2020年のBonhomme Richardを危機にさらした罪で告訴	USNI News 2021/7/29	 海軍は兵士を放火と2020年のBonhomme Richardを危機にさらした罪で告訴	佐々木 司
2023 -120	2021/7/30	Navy charges sailor in connection with 2020 fire on USS Bonhomme Richard	米海軍は2020年の「ボノム・リシャール」火災関連して水兵を起訴	CNN 2021/7/30	 もし本当に水兵の放火が原因であれば、米国内を揺るがす大事件になりそうです。米海軍は土気の立て直しに相当な期間を要することになるかもしれません。	岩崎洋一
2023 -121	2021/7/31	U.S. Navy Says Explosive Drone Attack Killed Two on Merchant Tanker	爆発型ドローンによる攻撃で民間タンカー乗員2名が殺害されたと米海軍が発表	USNI News 2021/7/31	 7月29日、日本が所有するタンカーがオマーン沖でドローンによる攻撃を受けた事件はイスラエルとイランの海上紛争が裏にあるようです。この海域では海賊対処活動を行っています。商船を狙っているのは海賊だけではないようです。	佐々木 司
2023 -122	2021/8/2	From USNI News Fleet and Marine Tracker: Aug 2,2021 (In the philippine Sea)	2021.8.2 付USNI News Fleet and Marine Trackerから抜粋 (In the philippine Sea)	USNI News 2021/8/2	 USNI News のFleet and Marine Tracker から、クイーン・エリザベスCSGの最新動向の抜粋です。	岩崎洋一

整理番号	発刊日	Title	タイトル訳	出典	所見等	情報提供者
2023 -123	2021/7/31	Navy Quietly Decommissions Littoral Combat Ship Independence	海軍はLCS「インディペンデンス」を密かに退役させる	USNI News 2021/7/31	 <p>この記事にあるように、LCS-2 は7 月に除籍、LCS-1 は9 月に除籍予定で、2022 年度予算でLCS-3 (フォートワース)、4 (コロナド)、7 (デトロイト)、9 (リトルロック) がそれぞれ除籍する計画になっています。脚回りで失敗した奇数艦のフリーダム級が早期除籍の対象になっています。試作的要素の強い1~4 番艦の能力向上には25 億ドルが必要で、その分を海軍はコンステレーション級FFG にまわすことを考えています。 やはりLCS は失敗作だったと言うことでしょうか。</p>	岩崎洋一